

# 取扱説明書

簡易取り付け型

保管用



白熱灯ペンダント  
(天井付け専用型)

## ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのし方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

### 仕様

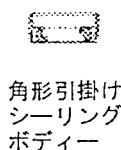
品名	適合電球
PE-2321	E17 PS35 ミニクリプトンランプ ホワイト 60W 以下 × 1 灯
PE-2322	E17 PS35 ミニクリプトンランプ ホワイト 60W 以下 × 3 灯

### この取扱説明書のマークについて

- △ 警告 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
- △ 注意 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
- ① このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
- ② このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

### 取り付け 取り扱い上の注意

すぐ取り付けられます



角形引掛け  
シーリング  
ボディー



丸形引掛け  
シーリング  
ボディー



引掛け埋め込  
みローゼット

配線器具の取付工事が必要です



配線だけの場合

付属の引掛けシーリングボディーを取り付けてください。

アウトレットボックスの場合



市販の引掛け埋め込みローゼットを取り付けてください。

### △ 警告

- 破損したりガタついている配線器具には取り付けないでください。  
配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。  
★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。
- 樹脂製ボックスカバーには取り付けないでください。  
★器具の落下事故の原因となります。
- ! 付属の引掛けシーリングボディーの取り付けや配線器具の交換は、有資格者による工事が必要です。電気店または工事店に依頼してください。  
★一般の方の工事は法律で禁止されています。
- 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。  
★感電事故や漏電の原因となります。
- 次のような場所には取り付けないでください。  
 壁面 傾斜した場所 不安定な場所   
★器具の落下事故によるけがの原因となります。
- 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。  
★火災や感電事故の原因となります。
- エアコンの吹き出し口の近くに設置しないでください。  
★器具がゆれて破損する原因となります。
- 器具の下面を布などで覆わないでください。  
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

### △ 注意

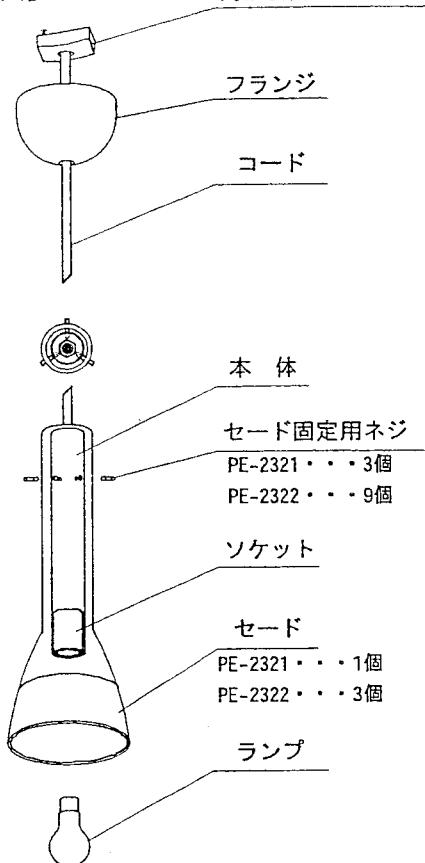
- この器具は周囲温度5°C~35°Cの中で使用してください。  
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。  
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し火災の原因となることがあります。
- 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。  
★器具カバーの変形や火災の原因となります。
- ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないで下さい。  
★カバーの破損、落下の原因となります。
- 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。  
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

## 各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

### 【器具構成図】



### 角形引掛けシーリングキャップ

### 【付属品】

(PE-2321のみ)	角形引掛けシーリングボディー···1個
(PE-2322のみ)	木ネジ (シーリングボディ用) ··· 2本
(PE-2321のみ)	中間コードハンガー ··· 1個
(PE-2322のみ)	コードハンガー ··· 1個
(PE-2321)	PS35ミニクリプトンランプ ホワイト (60W) ··· 1個
(PE-2322)	PS35ミニクリプトンランプ ホワイト (60W) ··· 3個
取扱説明書 (本書)	··· 1枚

## 取り付け場所の確認

### △警告

配線器具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。

★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

△注意 建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがあります。そのような場合には器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。



野縁

さお縁

薄い天井

## 取り付け方

### △注意

必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

### △警告

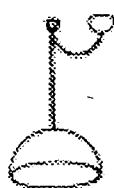
器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。

★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

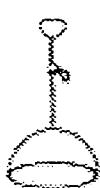
### ●器具を取り付ける前に

コードペンダントのコードの長さを調節する方法には、次の二通りの方法があります。

コードハンガー  
を使う方法



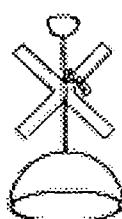
中間ハンガー  
を使う方法



### △注意

コードを結んで長さを調節しないでください。

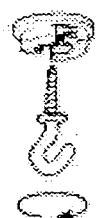
★コード切れやショートの原因となります。



\* ( ) の項目は、付属のコードハンガーを使用する場合です。コードハンガーを使用しない場合は次ぎの項目に進んでください。

### 1. (コードハンガーのセット)

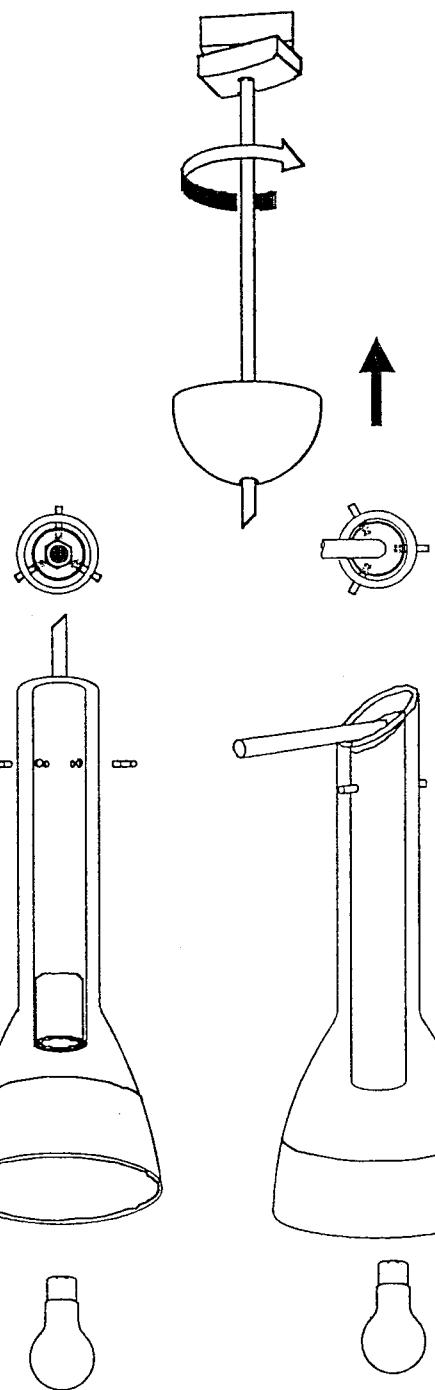
1. 天井面にコードハンガーヒートンをねじ込みます。  
取り付け位置にあらかじめキリなどで穴を開けておくと便利です。
2. コードハンガーキャップにコードを通します。



### 2. コードハンガーキャップにコード

- △警告 必ず付属のヒートンを使用し、補強材のある場所に取り付けてください。
- ★器具の落下事故の原因となります。
- △注意 傾斜天井には取り付けないでください。
- ★器具の落下事故の原因となります。
- ベンチ等の工具でねじ込まないでください。
- ★破損の原因となります。





(PE-2321の場合)

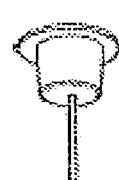
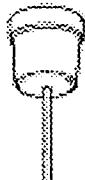
(PE-2322の場合)

### 1. 引掛けシーリングキャップの接続

引掛けシーリングキャップを引掛け埋込ローゼットまたは引掛けシーリングボディに差し込んで時計方向に止まるまで回転させます。

### 2. フランジを押し上げて引掛けシーリングにかぶせます。

- 丸型引掛けシーリングボディと引掛け埋込ローゼットの場合  
丸型引掛けシーリングボディと引掛け埋込みローゼットの場合、シーリングボディ部分がフランジにかくれません。



丸型引掛け  
シーリングボディの場合

引掛け埋込み  
ローゼットの場合

### 3. 本体にセードを差し込みセットします。

(PE-2321の場合)

本体の下側からセードを差し込み、セード固定用ネジを（3個）をねじ込み、確実に固定してください。

(PE-2322の場合)

本体の下側からセードの切断面を内側にして差し込み、セード固定用ネジを（3個）をねじ込み、確実に固定してください。

### 4. (コードをコードハンガーに引っ掛けます。)

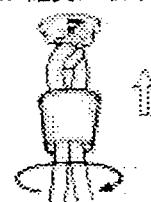
1.コードを希望の長さに調節し、コードハンガーヒートンにコードを引っ掛けます。

2.コードハンガーキャップ内側のポッチをコードハンガーボディの溝に差し込み、時計方向に止まるまで回転させます。

3.取付完了後コードを少し引張り、コードハンガーが確実に取り付いている事を確認してください。

### 5. ランプをセットします。

セードの下からランプを差し込み、ソケットにねじ込みます。

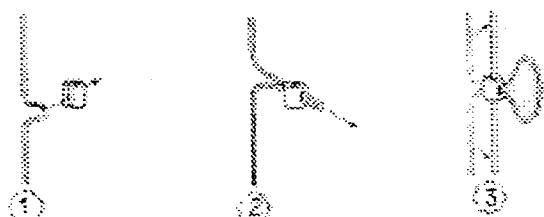


### △ 注意

ランプは乱暴に取り扱わないでください。

★ランプ割れ等の事故の原因となります。

## 中間ハンガーの使い方



- 1.コードを曲げ、中間ハンガーの溝のあるほうから小判穴は押し込みます。
- 2 希望の吊り下げ長さになるようにコードを引き出します。
- 3.長さの調節が終わったら、コードを中間ハンガーの溝へはめ込みます。

## スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

## お手入れについて △ 注意❶ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。  
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

### △注意

! ●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。  
★感電事故の原因となります。

🚫 ●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。★火傷の原因となります。

●濡れた手で触らないでください。★感電事故の原因となります。

🚫 ●ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプが割れてけがをする恐れがあります。

●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。  
★不適合なランプを使用すると異常加熱による火災の原因となります。

●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。  
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

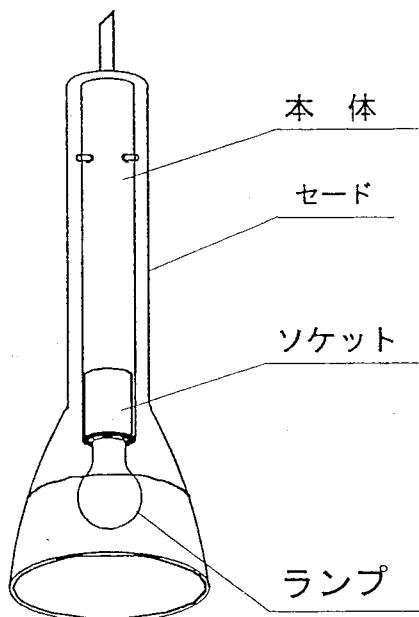
## ◆ランプの交換

### △注意

🚫 ランプ交換時、ぬれた手でさわらないでください。  
★感電事故の原因となります。

1. スイッチをります。

2. 片手でセードを押さえながらランプ交換を行います。

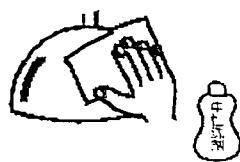


### △注意

! カバーにヒビが入っていたり、一部が欠けている場合には、  
ただちに新しいカバーと交換してください。  
★カバーの破損、落下事故の原因となります。

## ◆お手入れのしかた

- ①スイッチをります。
- ②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
- ③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- ④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



## ■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の品名（器具本体のラベルでご確認ください）  
故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。